

特定健康診査における eGFR の実施状況調査 集計結果

【実施時期】 令和 5 年 7 月

【実施対象】 県内 33 市町村（19 市、14 町村）の特定健康診査担当課

Q 1. 特定健康診査の結果通知に血清クレアチニン値を基に算出した eGFR の数値を記載していますか。

【回答結果】（全 33 自治体中）

	令和 5 年度調査	平成 30 年度調査(※ 2)
ア 記載している	32 自治体	29 自治体
イ 記載していない	1 自治体 (※ 1)	3 自治体

※ 1 令和 6 年度から記載の予定

※ 2 血清クレアチニン検査を行っているとは回答した 32 自治体のうち

Q 2. 健診結果に eGFR とは何かについて記述していますか。また、健診結果には eGFR の数値だけでなく、数値に基づいた所見（GFR 区分など）を記載していますか。

【回答結果】（Q 1 でアと回答した 32 自治体中）

	令和 5 年度調査	平成 30 年度調査
ア 「eGFR とは何か」と 「eGFR の数値に基づいた所見」の両方	9 自治体	11 自治体
イ 「eGFR とは何か」のみ	17 自治体	9 自治体
ウ 「eGFR の数値に基づいた所見」のみ	0 自治体	2 自治体
エ どちらも記載していない	6 自治体	7 自治体

Q 3. eGFR の数値を基に、保健指導等で事後指導（フォローアップ）を行い、必要に応じて医療機関への受診勧奨を実施していますか。

【回答結果】（Q 1 でアと回答した 32 自治体中）

	令和 5 年度調査	平成 30 年度調査
ア 行っている	25 自治体	20 自治体
イ 行っていない	7 自治体	12 自治体

Q 4. eGFR の数値を基に受診勧奨を行った方が医療機関を未受診の場合、再受診勧奨していますか。

【回答結果】（Q 3 でアと回答した 25 自治体中）

	令和 5 年度調査	平成 30 年度調査
ア 再受診勧奨している	15 自治体	5 自治体
イ 再受診勧奨していない	10 自治体	15 自治体

<再受診勧奨実施自治体の実施例>

- 保健師による電話連絡
- 再受診勧奨などの書面の送付
- 病診連携システムの一環でアンケートを実施
- 面接、訪問勧奨
- 糖尿病性腎症重症化予防事業の中で該当者に勧奨

<再受診勧奨していない理由例>

- マンパワー不足
- 受診状況を把握していない
- 医療機関医つながっているケースが多いため
- 翌年の健診受診結果で確認するため